

株式会社ブリヂストン  
グローバル広報部門  
東京都中央区京橋 3 丁目 1 番 1 号  
〒104-8340  
電話：03-6836-3333  
FAX：03-6836-3184  
<http://www.bridgestone.co.jp>

2023 年 12 月 7 日

## ブリヂストン、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権 2026-2027 シーズン からの単独タイヤサプライヤーに選定

サステナビリティを中核に据え、グローバルモータースポーツ活動へ復帰

株式会社ブリヂストンは、12 月 6 日（水）にアゼルバイジャン・バクーで開催された FIA 内部組織である世界モータースポーツ評議会にて、ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権（以下フォーミュラ E）2026-2027 シーズンからの単独タイヤサプライヤーに選定されました。

今回決定したブリヂストンのフォーミュラ E へのタイヤ供給は、2026-2027 シーズンから 2029-2030 シーズンの 4 年間を期間とし、当社のサステナブルなグローバルモータースポーツ活動の中核となります。フォーミュラ E へのタイヤ供給契約を通して、サステナブルな技術を磨き、タイヤを「創る」「使う」、原材料に「戻す」のバリューチェーン全体でイノベーションを加速させていきます。さらに、当社の使命である「最高の品質で社会に貢献」の下、サステナブルなグローバルプレミアムモータースポーツ活動を起点として、モビリティの未来になくてはならない存在となることを目指すと共に、持続可能な社会の実現へも貢献していきます。

### ■株式会社ブリヂストン 代表執行役 Global CEO 石橋秀一のコメント

「ブリヂストンモータースポーツ活動 60 周年を迎えた今年に、FIA 世界選手権に名を連ねるグローバルモータースポーツに復帰し、2026-2027 シーズンよりフォーミュラ E へのタイヤ供給という新たな挑戦に臨めることを大変うれしく思います。ブリヂストンは、これまで、レースに掛ける情熱、勝つ情熱を絶やすことなく、極限の状況で挑戦を繰り返すモータースポーツにおいて、「タイヤは生命を乗せている」を大原則に安心・安全を守り、クルマ、ドライバー、チームの最高のパフォーマンスを足元から支えてきました。この「極限への挑戦」は、タイヤメーカーとしての「原点」であり、プレミアムタイヤビジネスをグローバルに展開する基盤となっています。次のステージへ向けても、極限に挑戦し続け、すべての瞬間で断トツを追い求める情熱をコアとして、サステナブルなグローバルプレミアムモータースポーツタイヤの開発を進めていきます。今回の FIA フォーミュラ E 選手権へのタイヤ供給の中核となるのは、EV 時代の新たなプレミアムと位置づけ、「究極のカスタマイズ」を実現する商品設計基盤技術 ENLITEN®<sup>※1</sup> の強化拡大です。FIA とのタイヤ供給契約を通じて、2026 - 2027 シーズンのフォーミュラ E ヘタイヤを供給することを楽しみにしています。私たちブリヂストンは、これまでも、そしてこれからもずっとモータースポーツに限りなき情熱を注いでいきます。」

ブリヂストンは、サステナブルなグローバルプレミアムモータースポーツ活動を通じ、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」<sup>※2</sup>で掲げる「Emotion 心動かすモビリティ体験を支えること」にコミットしていきます。

- ※1 タイヤ性能を従来品対比向上させた上で、求められる複雑な性能をモビリティ、お客様ごとにカスタマイズする商品設計基盤技術。お客様に寄り添い、タイヤへのニーズやウオントを叶え、さらにお客様が想像もしえない新たな価値を提供し、インスパイアさせる性能を大幅に向上させ、エッジを効かせる「究極のカスタマイズ」を実現する。
- ※2 ブリヂストングループは、「2050年 サステナブルなソリューションカンパニーとして社会価値・顧客価値を持続的に提供している会社へ」というビジョンの実現に向けて、企業コミットメント「Bridgestone E8 Commitment」を制定しました。これを未来からの信任を得ながら経営を進める軸とし、ブリヂストンらしい「E」で始まる8つの価値（Energy、Ecology、Efficiency、Extension、Economy、Emotion、Ease、Empowerment）を、ブリヂストンらしい目的と手段で、従業員・社会・パートナー・お客様と共に創出し、持続可能な社会を支えることにコミットしていきます。

<https://www.bridgestone.co.jp/corporate/news/2022030101.html>

以上

<p>本件に関するお問い合わせ先</p> <p>&lt;報道関係&gt; グローバル広報部門 TEL：03-6836-3333</p> <p>&lt;お客様&gt; お客様相談室 TEL：0120-39-2936</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------